

144
60

明治四十二年
島根縣隱岐島統計書



米(メートル)或ハ佛尺凡三尺三寸
 耗(ミリメートル)凡三厘三毛
 外ニ湮(マイル)ハ海里凡十六町九分七厘五毛

容 量

利(リットル)凡五合五勺四才
 立方仙米(センチメートル)凡三十六立方分

衡 量

噸(トン)千六百八十斤
 弓(オンス)凡七匁五分六厘

合 數

哥(グロツス)百四十四箇

仙米(センチメートル)凡三分三厘
 方呎(フット)凡一方尺〇一一六八

瓦(ガルロン)凡二升五合二勺

擔(ピコル)凡百斤
 瓦米(グラム)凡二分六厘六毛

打(ダズン)十二箇

明治四十二年 島根縣隱岐島統計書目次

(一)	地 勢	一	(一)	戶數及人口	一四
(二)	沿 革	二	(二)	現住戶口累年比較	一五
(三)	經緯度極點	三	(三)	出入寄留	一六
(四)	面積周圍廣表	三	(四)	本籍人出生死亡及結婚離婚	一七
(五)	氣 溫(攝氏)	四	(五)	外國出稼人	一八
(六)	天 氣	五	(一)	第 三 門 位勳及褒賞	一九
(七)	山 嶽	五	(二)	有位人員	二〇
(八)	河 川	五	(三)	帶動人員ノ一	二一
(九)	港 灣	六	(四)	褒賞受領人員	二三
(一〇)	島 嶼	七	(一)	第 四 門 社 寺	二四
(一一)	地目反別ノ一(官有)	八	(二)	神社及神職	二四
(一二)	地目反別ノ二(民有)	八	(三)	寺院及住職	二五
(一三)	民有地々價	〇	(一)	第 五 門 土 功	二七
(一四)	民有免租地反別	一	(二)	道路ノ延長	二七
(一五)	町村區別	二	(三)	道路ノ新設改修及修繕	二八
	第 二 門 戶 口			第 六 門 救 育	

(一)	行旅病人及行旅死亡人	二九	(四)	町村歳出豫算	五〇
(二)	公費救助	二九	(五)	西郷町外	五三
(三)	第七門 司法		(六)	十一村組合歳入決算	五三
(一)	裁判區劃	三〇	(七)	全上歳出決算	五三
(二)	民事訴訟件數(初審)	三〇	(八)	全上歳出豫算	五三
(三)	登記件數及登記料	三一	(九)	西郷町組合歳入決算	五四
(四)	刑事被告人犯狀別(裁判確定ノモノ)	三二	(一〇)	外七村組合歳入決算	五四
(一)	第八門 警察及監獄		(一一)	全上歳出決算	五五
(一)	警察區劃	三四	(一二)	全上歳出豫算	五五
(二)	盜難及變死	三五	(一三)	町村基本財産	五六
(三)	火災	三六	(一四)	西郷町外組合財産	五六
(四)	消防	三七	(一五)	十一村組合財産	五七
(五)	取締ニ關スル諸營業	三九	(一六)	町村公債額	五八
(六)	貸座敷娼妓	四〇	(一七)	町村税率及賦課額	五八
(七)	監獄	四〇	(一八)	本島ニ於ケル縣ノ歳入	六〇
(一)	第九門 財政		(一九)	全上縣ノ歳出	六〇
(一)	町村歳入決算ノ一	四一	(二〇)	全上國庫ノ歳入	六二
(二)	町村歳入豫算	四三	(二一)	全上國庫ノ歳出	六二
(三)	町村歳出決算	四五	(二二)	國稅ノ一	六四
			(二三)	國稅ノ二(地租ノ類別)	六五
			(二四)	町村收入滯納處分	六六
				縣稅滯納處分	六七

(二五)	國稅滯納處分	六八	(一一)	大麻、菜類、楮皮、木質、榿實	八八
(一)	第十門 官吏及公吏		(一二)	梅實、桃實、柿實、梨實、杏實、栗實	八九
(一)	島廳吏員	七〇	(一三)	蜜柑、椎實、椎茸、鷄、鷄卵、鶯	九〇
(二)	町村吏員	七〇	(一四)	桑、茶	九二
(一)	第十一門 議會		(一五)	蠶、繭	九三
(一)	衆議院及縣會議員選舉有權者	七一	(一六)	農會	九四
(二)	町村會ノ一(組合會)	七三	(一)	第十三門 牧畜	
(三)	全上ノ二(各町村會)	七三	(一)	牛馬	九六
(四)	町村會議員數及選舉有權者	七四	(二)	產牛、斃牛、屠牛	九六
(一)	第十二門 農業		(三)	產馬、斃馬	九八
(一)	農事試驗場	七六	(四)	種牡牛馬	九九
(二)	農戶數及農人口	七六	(五)	豚	一〇〇
(三)	自作小作別田畑及農人口	七七	(六)	牛乳	一〇一
(四)	米	七九	(七)	獸醫及蹄鐵工	一〇二
(五)	麥	八〇	(八)	產牛馬組合	一〇四
(六)	粟、稗、黍、蜀黍	八一	(一)	第十四門 山林	
(七)	玉蜀黍、蕎麥、甘藷、馬鈴薯	八三	(一)	公有林野	一〇四
(八)	大豆、小豆、豌豆、蠶豆	八四	(二)	社寺有及私有林野	一〇五
(九)	大根、蕪、菜種、紫雲英	八五	(三)	公有社寺私有林栽植ノ一(新植)	一〇七
(一〇)	茄子、南瓜、胡瓜、牛蒡	八七	(四)	全上ノ二(補植)	一〇八

(五)	公有社寺私有林伐採ノ一(用材)	一〇九	(一〇)	石炭消費高	一三七
(六)	全上ノ二(薪炭材)	一一〇	(一)	第十七門 商業	
(七)	全上ノ三	一一一	(二)	商戸數及商人口	一三七
(一)	第十五門 漁業		(三)	輸 入	一三九
(二)	漁戸數及漁人口	一一三	(四)	輸 出	一四一
(三)	漁 船	一一四	(五)	重要輸出品價額累年比較	一四三
(四)	難破漁船	一一五	(六)	物 價	一四五
(五)	漁獲物	一一六	(七)	諸備貸錢	一四八
(六)	水産製造物	一一二	(一)	第十八門 金融	
(七)	水産組合	一一六	(二)	郵便貯金	一五〇
(一)	第十六門 工業		(三)	質 貸	一五一
(二)	工戸數及工人口	一二六	(四)	地所建物船舶賣買口數及金高	一五二
(三)	蠶絲及真綿	一二八	(五)	貸付金	一五三
(四)	織物ノ一(自家用)	一二九	(六)	預 金	一五四
(五)	全上ノ二(販賣用)	一三〇	(七)	金 利	一五四
(六)	用材及樹皮	一三一	(一)	第十九門 交通	
(七)	水 炭	一三二	(二)	里程ノ一(島廳下島外主要官衙間)	一五六
(八)	造船(日本形)	一三三	(三)	里程ノ二(島廳下各村及主要港間)	一五六
(九)	工産物雜類	一三四			
	工 場	一三六			

(三)	車	一五七	(八)	中等以上ノ教育ヲ受ケシ者	一七六
(四)	船舶ノ一(西洋形船)	一五七	(九)	教育費累年比較	一七七
(五)	全上ノ二(日本形船)	一五八	(一〇)	學校資産	一七八
(六)	全上ノ三(五十石未満)	一五九	(一一)	教育諸會	一七九
(七)	船舶出入	一六一	(一)	第二十一門 兵 事	
(八)	難破船	一六二	(二)	陸軍在役人員	一八〇
(九)	難破船死傷及漂流人員	一六三	(三)	陸軍在役軍人兵種別ノ一(現役)	一八二
(一〇)	渡船場及營業者	一六四	(四)	全上ノ二(在郷者)	一八三
(一一)	郵便區劃	一六五	(五)	海軍在役人員	一八四
(一二)	郵 便	一六五	(六)	海軍在役軍人兵種別	一八六
(一三)	小包郵便	一六六	(七)	徵兵人員	一八七
(一四)	電 信	一六七	(八)	壯丁検査成績	一八八
(一)	第二十門 教 育		(九)	軍人恩給及勳章年金並賜金	一八九
(二)	學校及職員	一六八	(一)	赤十字社	一九一
(三)	小學校教員俸給別	一七〇	(二)	第二十二門 衛 生	
(四)	小學校教員加俸	一七一	(一)	醫 師	一九二
(五)	小學校兒童ノ一	一七二	(二)	産婆及鍼灸治	一九三
(六)	全上ノ二	一七三	(三)	藥種商及賣藥類外藥劑	一九四
(七)	就學及出席歩合累年比較	一七四	(四)	死亡者病類別	一九六
(八)	中等以上ノ教育ヲ受クル者	一七五	(五)	死亡者年齡別	一九七

(六)	傳染病患者及死亡者	一九八
(七)	種痘	二〇〇
(八)	病院	二〇一
(九)	傳染病院及隔離病舎	二〇一

明治四十二年 島根縣隱岐島統計書

第一門 土地

(一) 地勢

明治四十二年十二月三十一日

隱岐國ハ出雲國ノ正北海ニアリ主要ナル島嶼四箇ヲ以テ成ル其西南ニ鼎立セル三島(西島、中島、知夫里島)ヲ島前ト稱シ東北ナル一島ヲ島後ト稱ス前後二島ノ相距ル最近キ處六海里小嶼其間ニ碁布シ以テ十數里ニ亘ル島内山多ク平曠ノ地ハ十中ノ奇零二ノミ其山地ハ能ク樹木ヲ生育スト雖モ沿海ノ地ハ礫礫ニシテ斥鹵タリ本地ニ最近ノ地ハ島前知夫里郡神島ニシテ出雲國八東郡多古鼻ヲ距ル二十三海里三隼ナリ全島ヲ周吉、穩地、海士、知夫ノ四郡及竹島ニ分ツ〇周吉郡 島後ニアリ東南海ニ面シ西北ハ穩地郡ニ背ス〇穩地郡 島後ニアリ東南周吉郡ニ界シ西南ハ海峽ヲ隔テ、島前中島ニ對シ北ヨリ西ニ斜ニ海洋ニ濱ス〇海士郡 島前中島ノ全部ヲ成シ北方島後ノ穩地郡ニ對シ西南ハ潮水ヲ隔テ、西島及知夫里島ニ臨ム〇知夫郡 島前ノ西島及知夫里島ヲ以テ成リ東南中島ヲ掩ヒ北西南ノ三面ハ海洋ニ濱ス〇竹島 東南隱岐本島ノ西端ヲ距ルコト八十五海里西北ハ朝鮮鬱陵島ト相對ス日本海西南隅

土地

ノ小嶼ナリ
土地

(二) 沿革

隱岐島、維新前ハ幕府ノ管領ニ屬シテ松江藩之ヲ附託セラレ周吉郡西郷及知夫郡別府ニ陣屋ヲ設ケ郡代、代官ヲ置テ之ヲ管理セリ○明治元年十一月鳥取藩ニ屬シ西郷ニ出張所ヲ置ケ○明治二年二月隱岐縣ヲ置テ全島ヲ管轄ス○同年八月隱岐縣ヲ廢シテ大森縣ニ合併セラル○明治三年正月大森縣ヲ廢シ濱田縣ヲ置カレ其管轄ニ屬ス○明治九年八月鳥取縣ヲ置カレ之ニ屬ス○同年十二月鳥取縣ノ管轄ニ屬ス○二十一年六月從來ノ郡役所ヲ廢シ隱岐島廳ヲ西郷ニ置カレ○明治三十七年四月隱岐國從來ノ三町五十村ヲ廢合シテ一町十一村トナシ同年五月隱岐國町村制度ヲ施行セラル○明治三十八年二月竹島ヲ隱岐島司ノ所管ト定メラル○明治十二年郡區改正以來歷代ノ郡長、島司左ノ如シ

周吉穩地海士知夫郡長

自明治十二年一月	至十八年八月	鳥取縣士族	高島士駿
自同十八年八月	至二十年十一月	佐賀縣士族	中隈輝雄
自同廿年十一月	至廿一年四月	島根縣士族	伊藤石介

隱岐島司

自明治廿一年四月廿一日	至廿三年七月卅一日	島根縣士族	伊藤藤石介
自同二十三年八月一日	至三十年四月廿六日	島根縣平民	原田越城
自同三十年五月十日	至三十一年四月六日	山形縣士族	木村信實
自同三十一年四月六日	至三十二年三月六日	東京府平民	伊志田友方
自同三十二年三月六日	至卅六年一月廿八日	大分縣平民	阿坂多一郎
自同卅六年一月廿八日	至四十二年三月卅日	山口縣士族	東文輔
自同四十二年三月卅日		島根縣士族	村上壽夫

(三) 經緯度極點

明治四十二年十二月三十一日

地名	所在緯度	地極點	緯度
西郷町大字西町	西經 六二、五、〇四 北緯 三三、三、〇六	極東 東郷村大字大久 極西 知夫村ノ内西ノ島	西經 六二、三、三 極南 知夫村 極北 中村大字西村

(四) 面積周圍及廣表

明治四十二年十二月三十一日

島郡	面積	周圍	方位	地廣	方位	表
隱岐島	三三・二九	五里	東	布施村大字卯數村	南	知夫村大字西村

島	郡	面積	周	圍	方位	地	廣	名	里	程	方位	地	表	名	里
周吉郡	八・八二	島後	三	西東	布施村大字卯敷	三・三	北南	磯村大字今津	五・八						
海士郡	六・六	島前	四	西東	同村大字那久	三・二	北南	都万村大字都万	四・三						
知夫郡	四・九			西東	同村大字福井	二・〇	北南	同村大字受賀	三・〇						
竹島	三・六			西東	黒木村大字字賀村	二・三	北南	知夫村	五・二						

(五) 氣 溫 (攝氏)

明治四十二年

觀測所	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
島根縣農事試驗場八田分場	五・三度	五・二度	七・七度	一五・〇度	一八・八度	二二・六度	二六・三度	二八・六度	二四・三度	一八・八度	一三・六度	七・一度
五箇村役場	五・四度	五・三度	七・八度	一五・一度	一九・三度	二三・八度	二六・〇度	二八・七度	二四・三度	一八・八度	一三・二度	七・一度
浦郷村役場	五・九度	四・四度	七・〇度	一四・四度	一七・二度	二二・九度	二六・一度	二九・九度	二五・五度	一九・六度	一四・九度	九・〇度

備考 午前十時ニ觀測シタルモノナリ○攝氏ヲ華氏ニ改算スルニハ攝氏ノ度ニ九ヲ乘シ五ニテ除シ卅ニテ加フ

(六) 天 氣

明治四十二年

觀測所	雪霰	雨	天	結	霧	濃	霧	暴	風	快	晴	曇	天	雷雨回数	地震回数
島根縣農事試驗場八田分場	六	一七〇	一	三	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五箇村役場	三	一七六	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
浦郷村役場	三	一七九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

備考 雨天トハ一日中降水量〇、一徑以上アリシ日ヲ云ヒ快晴トハ午前十時ニ於ケル雲量二分以下ナルヲ云ヒ曇天トハ午前十時ニ於ケル雲量ノ八分以上ナルヲ云フ

(七) 山 嶽

明治四十二年十二月三十一日

名	主ナル所屬地名	海	面	ヨ	ノ	高	主ナル登山口ノ地名	山	頂	ノ	里	程
摩尼山	中條村大字有木					二・〇〇	中條村大字有木					一・三〇
鷺ヶ峯	布施村大字布施					八〇三	布施村大字布施					一・〇七
葛尾山	中條村大字元屋					八〇〇	中條村大字元屋					一・〇七
時張山	中條村大字原田					七〇〇	中條村大字原田					一・〇三
横尾山	都万村大字那久					九〇〇	都万村大字那久					一・〇七

土地

五

144
60+

明治四十四年七月十五日印刷
 明治四十四年九月十五日發行

島根縣隱岐島廳

島根縣松江市天神四十番地

印刷者 秦慶之助

島根縣松江市殿町三百八十三番地

印刷所 松陽新報社

町	村	衛生組合數	病舍地	病在舍地	隔離數	病在地	傳染數
西郷	西郷町	一					
東郷	東郷村						
布施	布施村						
中條	中條村						
中條	中條村						
磯村	磯村						
五箇	五箇村						
都万	都万村						
海士	海士村						
黒木	黒木村						
浦郷	浦郷村						
知夫	知夫村						
計							
大字西町							
大字北方							
大字福井							
大字美田							
字本郷							
計							

11011